

# 《Japan Tariff Association》

## 関税 メールプレス

(No. 658) 2022. 7. 22 発行元：日本関税協会 長崎支部

TEL:095-825-0557

Fax:095-825-1748

<https://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

### 2022年6月及び上半期の貿易概況〔速報〕

(資料提供：長崎税関)

#### 2022年6月

#### 全国の貿易概況

2022年6月分の貿易額は、輸出は鉱物性燃料、鉄鋼等が増加し、8兆6,284億円と対前年同月比+19.4%の増加(16ヵ月連続の増加)となった。

また、輸入は原粗油、石炭等が増加し、10兆122億円と対前年同月比+46.1%の増加(17ヵ月連続の増加)となった。

その結果、差引額は1兆3,838億円の赤字(11ヵ月連続の赤字)となった。

#### 長崎税関管内の貿易概況

##### 〈 輸出:4ヵ月連続のプラス 〉

金属鉱及びくず、二輪自動車などが減少したものの、船舶類、再輸出品などが増加したことにより、4ヵ月連続のプラス

533億20百万円(前年同月比+23.5%)

##### 〈 輸入:15ヵ月連続のプラス 〉

再輸入品、魚介類及び同調製品などが減少したものの、鉱物性燃料、穀物及び同調製品などが増加したことにより、15ヵ月連続のプラス

3,253億60百万円(前年同月比2.7倍)

#### 2022年上半期

#### 全国の貿易概況

2022年上半期分の貿易額は、輸出は鉄鋼、鉱物性燃料等が増加し、45兆9,378億円と対前年同期比+15.2%の増加(3期連続の増加)となった。

また、輸入は原粗油、石炭等が増加し、53兆8,619億円と対前年同期比+37.9%の増加(3期連続の増加)となった。

その結果、差引額は7兆9,241億円の赤字(2期連続の赤字)となった。

## 長崎税関管内の貿易概況

### ＜ 輸出:2期連続のプラス ＞

船舶類、化学製品などが減少したものの、再輸出品、一般機械などが増加したことにより、2期連続のプラス

2,370億15百万円(前年同期比+21.7%)

### ＜ 輸入:3期連続のプラス ＞

電気機器、家具などが減少したものの、鉱物性燃料、穀物及び同調製品などが増加したことにより、3期連続のプラス

1兆3,349億92百万円(前年同月比2.1倍)

## ◎長崎税関管内港別貿易額[2022年6月及び上半期]

※前年同月(期)比10%以上の増減があったものは青字(増加)、赤字(減少)で表示(単位:百万円)

区 分	輸 出				輸 入			
	6月分	前年同月比	2022年上半期	前年同期比	6月分	前年同月比	2022年上半期	前年同期比
管内合計	53,320	123.5%	237,015	121.7%	325,360	2.7倍	1,334,992	2.1倍
長 崎	1,446	175.7%	15,172	107.7%	12,053	2.7倍	47,194	2.8倍
長崎空港	—	—	—	—	258	162.0%	665	2.8倍
佐世保	16,298	140.6%	64,999	88.9%	46,329	10.2倍	212,295	3.8倍
三 池	14,727	104.7%	47,592	98.5%	3,994	109.3%	20,511	105.8%
八 代	1,177	64.6%	7,949	89.1%	6,342	115.1%	33,472	115.8%
熊 本	1,332	53.7%	8,823	83.6%	804	87.5%	4,926	69.1%
三 角	790	102.8%	3,066	138.9%	8,072	2.6倍	18,465	2.2倍
水 俣	66	130.5%	402	108.6%	1,194	134.0%	9,772	183.6%
熊本空港	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿 児 島	14,710	159.6%	68,563	2.9倍	224,427	2.8倍	868,426	2.2倍
鹿児島空港	12	87.9%	145	36.4%	137	54.8%	3,627	67.8%
志 布 志	1,891	103.4%	15,201	154.6%	20,139	134.0%	105,055	142.8%
川 内	852	169.7%	4,869	142.6%	1,430	96.1%	8,898	99.9%
枕 崎	20	2.2倍	234	151.3%	181	61.0%	1,687	122.1%

※長崎港には松島港を含む。 ※佐世保港には松浦港及び福島港を含む。 ※鹿児島港には喜入港を含む。